

参加無料

富山県立山カルデラ砂防博物館講座

～立山から南極へ～

遠くて近い立山と南極、その歴史と観測の意義を観測隊員たちが紐解きます

日時 2025年3月2日(日) 13:00～16:20 (開場 12:00)

場所 富山県立山カルデラ砂防博物館
大型映像ホール (事前申込み不要)・エントランスホール (ミニパネル展)

プログラム

13:00 開会ごあいさつ

13:10～13:50 『南極氷床から過去を探る』

福井 幸太郎 立山カルデラ砂防博物館、第48・54次南極地域観測隊

13:50～14:30 『南極観測を支える人たち』

丹保 俊哉 立山カルデラ砂防博物館、第65次南極地域観測隊

休憩 10分

14:40～15:20 『南極の空を探る』

木戸 瑞佳 富山県環境科学センター、第66次南極地域観測隊

休憩 10分

15:30～16:20 座談 『立山から南極へ』

- 川田 邦夫 富山大学名誉教授、第37次南極地域観測隊副隊長
- 佐伯 高男 立山カイド協会
- 成瀬 龍也 立山カルデラ砂防博物館 館長
- 飯田 肇 立山カルデラ砂防博物館 学芸課長

写真提供 国立極地研究所

主催 公益財団法人立山カルデラ砂防博物館 / 共催 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会・日本黒部学会 / 協力 国立極地研究所



山と川と人のミュージアム
富山県立山カルデラ砂防博物館

富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68
TEL 076-481-1363 / URL <https://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>